

(様式49の4)

回復期リハビリテーション病棟入院料〔 1 〕、回復期リハビリテーション入院医療管理
料及び特定機能病院リハビリテーション病棟入院料に係る報告書

保険医療機関名	社会医療法人 明和会 中通リハビリテーション病院
医療機関コード	011.257.6

3階病棟

1 回復期リハビリテーション病棟入院料1、2又は特定機能病院リハビリテーション病棟入院料を算定して
いる場合

① 1年間の総退院患者数 (令和 5年 8月 1日 ~ 令和 6年 7月 31日)	69	名
② ①のうち、入院時に日常生活機能評価が [※] 10点以上又はFIM総 得点が55点以下の重症患者の数	32	名
③ ②のうち退院時(転院時を含む。)に日常生活機能評価が [※] 4点 以上又はFIM総得点が16点以上改善した人数	23	名
④ 重症患者回復率(③/②)	71.8%	%
⑤ 在宅復帰率	73.9	%

2 回復期リハビリテーション病棟入院料3、4、5又は回復期リハビリテーション入院医療管理料を算定して
いる場合

① 1年間の総退院患者数 (令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日)	名
② ①のうち、入院時に日常生活機能評価が [※] 10点以上又はFIM総 得点が55点以下の重症患者の数	名
③ ②のうち退院時(転院時を含む。)に日常生活機能評価が [※] 3点 以上又はFIM総得点が12点以上改善した人数	名
④ 重症患者回復率(③/②)	%
⑤ 在宅復帰率	%

〔記載上の注意〕

※ 1、2における「①」について、算定期間は前年の8月1日から当年の7月31日までとする。
ただし、新規に当該入院料の届出を行うなど、1年に満たない場合は、その届出日以降の期間の結果について記入
すること。

(様式49の4)

回復期リハビリテーション病棟入院料〔 1 〕、回復期リハビリテーション入院医療管理
料及び特定機能病院リハビリテーション病棟入院料に係る報告書

保険医療機関名	社会医療法人 明和会 中通リハビリテーション病院
医療機関コード	011.257.6

4階病棟

1 回復期リハビリテーション病棟入院料1、2又は特定機能病院リハビリテーション病棟入院料を算定して
いる場合

① 1年間の総退院患者数 (令和 5年 8月 1日 ~ 令和 6年 7月 31日)	90	名
② ①のうち、入院時に日常生活機能評価が10点以上又はFIM総 得点が55点以下の重症患者の数	37	名
③ ②のうち退院時(転院時を含む。)に日常生活機能評価が4点 以上又はFIM総得点が16点以上改善した人数	22	名
④ 重症患者回復率(③/②)	59.4%	%
⑤ 在宅復帰率	80.0	%

2 回復期リハビリテーション病棟入院料3、4、5又は回復期リハビリテーション入院医療管理料を算定して
いる場合

① 1年間の総退院患者数 (令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日)	名
② ①のうち、入院時に日常生活機能評価が10点以上又はFIM総 得点が55点以下の重症患者の数	名
③ ②のうち退院時(転院時を含む。)に日常生活機能評価が3点 以上又はFIM総得点が12点以上改善した人数	名
④ 重症患者回復率(③/②)	%
⑤ 在宅復帰率	%

[記載上の注意]

※ 1、2における「①」について、算定期間は前年の8月1日から当年の7月31日までとする。
ただし、新規に当該入院料の届出を行うなど、1年に満たない場合は、その届出日以降の期間の結果について記入
すること。

**回復期リハビリテーション病棟入院料及び特定機能病院リハビリテーション
病棟入院料におけるリハビリテーション実績指数等に係る報告書**

保険医療機関名	社会医療法人明和会 中通りリハビリテーション病院
郵便番号	010-0001
住所	秋田市中通6丁目1番58号
報告年月日	令和6年8月
直近の報告年月日	令和5年7月
届出入院料	☒ 回復期リハビリテーション病棟入院料 ☐ 特定機能病院リハビリテーション病棟入院料

※(特定機能病院リハビリテーション病棟入院料を届け出ている場合は、以下における「回復期リハビリテーション病棟入院料」を「特定機能病院リハビリテーション病棟入院料」と読み替えること。)

1. 退棟患者数

①		(10) 月	(1) 月	(4) 月	(7) 月
②	前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟から退棟した患者数	48 名	42 名	35 名	27 名

2. 1日当たりのリハビリテーション提供単位数

①		(10) 月	(1) 月	(4) 月	(7) 月
③	前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟に入院していた回復期リハビリテーションを要する状態の患者の延べ入院日数	14,706 日	15,301 日	15,777 日	16,423 日
④	前月までの6か月間に③の患者に対して提供された疾患別リハビリテーションの総単位数(i + ii + iii + iv + v)	103,470 単位	97,642 単位	99,336 単位	105,327 単位
再掲	i 前月までの6か月間に③の患者に対して提供された心大血管疾患リハビリテーションの総単位数	単位	単位	単位	単位
	ii 前月までの6か月間に③の患者に対して提供された脳血管疾患等リハビリテーションの総単位数	79,786 単位	79,879 単位	86,644 単位	95,353 単位
	iii 前月までの6か月間に③の患者に対して提供された廃用症候群リハビリテーションの総単位数	4,343 単位	2,611 単位	831 単位	1,718 単位
	iv 前月までの6か月間に③の患者に対して提供された運動器リハビリテーションの総単位数	19,264 単位	15,075 単位	11,861 単位	8,256 単位
	v 前月までの6か月間に③の患者に対して提供された呼吸器リハビリテーションの総単位数	単位	単位	単位	単位
⑤	1日当たりのリハビリテーション提供単位数(④/③)	7.0 単位	6.3 単位	6.2 単位	6.4 単位

(別紙様式45)

保険医療機関名

社会医療法人明和会
中通リハビリテーション病院

医療機関コード

011.257.6

3. リハビリテーション実績指数

①		(10) 月	(1) 月	(4) 月	(7) 月
⑥	前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	118 名	128 名	130 名	118 名
⑦	⑥のうち、リハビリテーション実績指数の計算対象とした患者数	48 名	42 名	35 名	27 名
⑧	⑦の患者の退棟時のFIM得点(運動項目)から入棟時のFIM得点(運動項目)を控除したものの総和	1,670 点	1,398 点	1,157 点	925 点
⑨	⑦の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和	33.0	28.8	24.9	17.9
⑩	リハビリテーション実績指数(⑧/⑨)	50.5 点	48.3 点	46.4 点	51.5 点

4. 除外患者について(届出の前月までの6か月について以下を記入する。)

⑪	届出の前月までの6ヶ月	(2) 月	(3) 月	(4) 月	(5) 月	(6) 月	(7) 月
⑫	入棟患者数	20 名	18 名	26 名	25 名	18 名	23 名
⑬	高次脳機能障害患者が退棟患者数の40%以上であることによる除外の有無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
⑭	⑬による除外がある場合は除外後の入棟患者数(⑬が有の場合のみ)	8 名	6 名	10 名	6 名	7 名	10 名
⑮	リハビリテーション実績指数の計算対象から除外した患者数	2 名	1 名	3 名	1 名	2 名	3 名
⑯	除外割合 (⑮÷(⑫又は⑭))	25.0 %	16.6 %	30.0 %	16.6 %	28.5 %	30.0 %

保険医療機関名

社会医療法人明和会 中通リハビリテーション病院

医療機関コード

011.257.6

5. 高次脳機能障害患者が40%以上であることによる除外について(⑬が有の場合には、それぞれ⑪の7か月前から前月までの6か月間の状況について記入。)

※()にはそれぞれ⑪の前月を記載		(1) 月 までの 6か月	(2) 月 までの 6か月	(3) 月 までの 6か月	(4) 月 までの 6か月	(5) 月 までの 6か月	(6) 月 までの 6か月
⑰	6か月間の退棟患者数	123 名	132 名	130 名	126 名	123 名	118 名
⑱	⑰のうち、高次脳機能障害の患者数	68 名	74 名	81 名	79 名	83 名	83 名
⑲	高次脳機能障害患者の割合 (⑱÷⑰)	55.2 %	56.0 %	62.3 %	62.6 %	67.4 %	70.3 %

6. 前月の外来患者に対するリハビリテーション又は訪問リハビリテーション指導の実施

(☒ あり ・ ☐ なし)

〔記載上の注意〕

- ①については、毎年7月に報告する際には、前年10月、当該年1月、4月及び7月について記入する。別の月に報告する際には、報告を行う月及び報告を行う月以前で1月、4月、7月及び10月のうち直近の月について記入する。ただし、新規に当該入院料の届出を行うなど、当該月について算出を行っていない項目については、記入は不要である。
- ②はリハビリテーション実績指数の計算対象となったものに限る。
- ④は選定療養として行われたもの及びその費用が回復期リハビリテーション病棟入院料に包括されたものを除く。
- ⑫は入棟時に回復期リハビリテーションを要する状態であったものに限る。
- ⑮の除外患者数は、入棟日においてFIM運動項目の得点が20点以下若しくは76点以上、FIM認知項目の得点が24点以下、又は年齢が80歳以上であったことによりリハビリテーション実績指数の計算対象から除外したものに限る。
- ⑯の除外割合は、⑬が「有」の場合は⑮÷⑭、「無」の場合は⑮÷⑫とする。
- ⑰は在棟中に回復期リハビリテーション病棟入院料を算定した患者に限る。
- ⑬、⑯、⑲の高次脳機能障害とは、「基本診療料の施設基準等」別表第九に掲げる「高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の場合」に該当する、回復期リハビリテーション入院料が算定開始日から起算して180日以内まで算定できるものに限る。
- 「前月の外来患者に対するリハビリテーション又は訪問リハビリテーション指導の実施」については「あり」又は「なし」の該当するものを○で囲むこと。

疾患別リハビリテーションに係る症例報告書

都道府県名	秋田県
医療機関コード※	011.257.6
保険医療機関名	社会医療法人 明和会 中通リハビリテーション病院

※レセプトに記載する7桁の数字を記載すること

1. 疾患別リハビリテーション料の算定状況について

本年7月1日から31日までの1ヶ月間に疾患別リハビリテーション料を算定した患者について実人数を記載すること。なお、同一の患者が複数回同一の傷病名により同一の疾患別リハビリテーション料を算定した場合は、1人として計算すること。

		入院中の患者 以外の患者	入院中の患者
<脳血管疾患等リハビリテーション料について>			
1) 脳血管疾患等リハビリテーション料の算定患者		82 人	157 人
2) 1)のうち、標準的算定日数(180日)を超えた患者		81 人	81 人
※ 2)は3)と5)を足し合わせた数			
3) 2)のうち、脳血管疾患等リハビリテーション料について、治療を継続することにより状態の改善が期待できると医学的に判断される、又は、治療上有効であると医学的に判断される等の理由で、月13単位の算定上限の対象外となっている患者		79 人	78 人
4) 3)のうち、要介護被保険者等		17 人	67 人
5) 2)のうち、月13単位の算定上限の対象となっている患者		2 人	3 人
<廃用症候群リハビリテーション料について>			
1) 廃用症候群リハビリテーション料の算定患者		0 人	33 人
2) 1)のうち、標準的算定日数(120日)を超えた患者		0 人	25 人
※ 2)は3)と5)を足し合わせた数			
3) 2)のうち、廃用症候群リハビリテーション料について、治療を継続することにより状態の改善が期待できると医学的に判断される、又は、治療上有効であると医学的に判断される等の理由で、月13単位の算定上限の対象外となっている患者		0 人	23 人
4) 3)のうち、要介護被保険者等		0 人	19 人
5) 2)のうち、月13単位の算定上限の対象となっている患者		0 人	2 人
<運動器リハビリテーション料について>			
1) 運動器リハビリテーション料の算定患者		5 人	15 人
2) 1)のうち、標準的算定日数(150日)を超えた患者		4 人	2 人
※ 2)は3)と5)を足し合わせた数			
3) 2)のうち、運動器リハビリテーション料について、治療を継続することにより状態の改善が期待できると医学的に判断される、又は、治療上有効であると医学的に判断される等の理由で、月13単位の算定上限の対象外となっている患者		4 人	2 人
4) 3)のうち、要介護被保険者等		3 人	1 人
5) 2)のうち、月13単位の算定上限の対象となっている患者		0 人	0 人